

平成26年度子どもの読書活動推進フォーラム

～4月23日「子ども読書の日」～

子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）表彰を開催しました

文部科学省は、例年、「子ども読書の日」（4月23日）を記念し、「子どもの読書活動推進フォーラム」を開催し、併せて表彰式を行っています。これは、平成14年度からスタートしており、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている学校、図書館及び団体（個人）を表彰するためのもので、今年度は優秀実践校141校、優秀実践図書館43館、優秀実践団体51団体及び優秀実践個人4名が受賞しました。

表彰式では、櫻田義孝文部科学副大臣が主催者を代表して挨拶し、表彰者を代表する4団体に対して表彰状の授与が行われました。また、来賓として、子どもの未来を考える議員連盟の河村建夫会長から御祝辞を頂きました。

【代表校・図書館・団体（個人）】

- ・千葉県立千葉盲学校（千葉県）
- ・向日市立西ノ岡中学校（京都府）
- ・羽後町立図書館（秋田県）
- ・日置おはなし会（和歌山県）



また、表彰式に続き、作家の林真理子氏から、「小説を書く時間」をテーマに特別講演を頂きました。



このほか、前記の4団体から、日頃の活動内容や取組に関する事例報告が行われ、信州大学藤森裕治教授にコーディネーター役を務めて頂き、「本を広げ、人を結ぶために必要なこと」と題して対談が行われました。

文部科学省では、今後も、学校、図書館、読み聞かせ等を行っている民間団体、家庭等が連携し、子供たちが自主的な読書習慣を身につける取組を推進してまいります。